



令和7年2月10日
第十管区海上保安本部

巡視船「しきしま」の就役について

令和7年3月3日、巡視船「しきしま」が就役し、鹿児島海上保安部に配属されます。

巡視船「しきしま」は、令和4年12月の関係閣僚会議にて決定された「海上保安能力強化に関する方針」に基づき、強固な業務基盤能力を確保するための計画的な代替整備の一環として整備されました。



【巡視船「しきしま」要目等】

所 属：鹿児島海上保安部

番 号：PLH31

総トン数：約6,500トン

長 さ：約150.0メートル

幅 　：約17.0メートル

就役日：令和7年3月3日

主要装備品：遠隔監視探証装置、遠隔放水銃、停船命令等表示装置等

船名の由来：令和6年4月に解役となった「しきしま」の船名を引継いだもので、万葉集、古事記等で日本の国名として記されています。



令和7年2月26日
第十管区海上保安本部

巡視船「あまみ」の就役について

令和7年3月24日、巡視船「あまみ」が就役し、奄美海上保安部に配属されます。
配属後は、領海警備や海洋権益の確保の他、海難救助や激甚化する自然災害への対応に加え、離島支援など多様な業務に従事し、地域のニーズに的確に対応してまいります。



【巡視船「あまみ」要目等】

所 属：奄美海上保安部 番号：PL204
総トン数：約3,500トン 長さ：約120.0メートル
幅 ：約14.0メートル 速力：25ノット（時速約46キロメートル）以上

就役日：令和7年3月24日

主要装備品：遠隔監視探証装置、遠隔放水銃、停船命令等表示装置等

船名の由来：平成4年に名瀬海上保安部（現、奄美海上保安部）に配属され、平成16年に佐世保海上保安部へ配属替えとなり、令和6年1月に解役となった「あまみ」の船名を引継いだもので、奄美群島の主要な島である奄美大島に由来しています。